



きすみの

教育目標『心豊かで たくましく生きる 来住っ子』

校 訓【 かしこく やさしく たくましく 】



令和3年6月1日

『ほめる』ことは、集中力アップ!

普段何気ない会話の中から友達との絆が深まることがあります。
5月17日(月)の全校朝会でお話したことを紹介します。
今日は、ほめことばである「すごい」のお話をします。
この間、校長先生が廊下を歩いていたら、高学年の教室からある子が、



「〇〇ちゃん、すごいやん。ノート、わかりやすいやん。」
と友達をほめました。

ほめられた子は、にこにこしながら「ありがとう。」と答えました。

まず、ほめた子ですが、

- ・「すごい。」と先にほめて、何がすごいかわせていること

(※普段から良いことを伝えていっているからノートを見せても安心できたこと)

次に、ほめられた子ですが、

- ・素直に喜んで「ありがとう」と答えたこと です。

(※自分自身も「上手」に書けたと思っていたこと)

ほめた子もほめられた子もどちらもみんなの手本となる行動をしました。

友達からほめられると気持ちがいいし、やる気がさらに出てきます。

友達が「できた」「わかった」瞬間にすぐにほめることができる言葉をみなさんも考えてください。そして、恥ずかしがらずに伝えてください。「ありがとう。」などのよい答えが返ってくるとどちらも気持ちがよい一日が過ごせます。みんなに広がれば、さらに楽しい学級や学校になります。

ご家庭でもこのようなやりとりがされているから、学校でも「ほめことば」が出てくると思います。

「ほめる」と「しかる(注意する)」ことの理想的なバランスは、2つ以上ほめて、ことばで理解できるように1つ「しかる(注意する)」割合です。ほめることを意識的に増やすことで、子どもたちの「やる気」と「集中力」が高まります。なぜ、集中力が上がるのでしょうか?その理由は、子どもたちは、ほめられると、自尊心が向上し、自信がうまれるからです。そして、大人が子どもたちにほめることを増やすことで、保護者の皆様や私も含めて先生達の「やる気」にもつながっていくという効果が得られます。

校訓である『かしこく やさしく たくましく』の具現化をめざしますので、なにとぞご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。



6月の学校行事について

緊急事態宣言が6月20日（日）までに延長されました。

検討した結果以下のように、実施、延期、中止を決定しましたので、お知らせいたします。ただ、状況により急に変更する場合がありますが、なにとぞご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



2日（水）小中ふれあいの日・・・南中とリモートで実施します。

4日（金）田んぼの学校 田植え（5・6年）

・・・3密【密閉・密集・密接】状況を回避し、児童および地域の方々の安全を守るように感染対策を行いながら実施します。

9日（水）写生大会（5・6年）

・・・各場所、教師引率のもと感染対策を行い、実施します。

9日（水）小中一貫合同研修会・・・実施します。13:30一斉下校です。

11日（金）クラブ活動・・・担当教師の指導で実施します（外部講師なし）。

○見守り隊下校支援

・・・20日（日）まで中止、緊急事態宣言が解除されれば、実施します。

○遠足・・・秋に延期します。日程は未定です。午前中実施で、給食を食べます。

○学習参観日・・・予定通り23日（水）に実施します。

○環境学習（3年）

・・・地域の外部講師を招聘するので、6月21日（月）以降に実施します。

○水泳授業・・・6月3日（木）以降に決定します。後日お知らせします。

○プールそうじ（6年）

・・・前年度からそうじを行っていないため、3密を回避して掃除をします。

6月より熱中症予防としてのマスク着脱について（確認とお願い）

① 緊急事態宣言中なので、登下校時はマスクをつけてください。外してもよい場合は、学校側から指示を出します。

② 体育の時は、2m以上の間隔をとってマスクを外します。

③ 業間・昼休み時、外遊びの時は感染症対策を十分に行い、マスクを外してもよいことにします。

※①～③について、ご心配な保護者様は、ご連絡ください。

※汚れ・紛失等を防ぐためにマスクを入れるジップロック等の袋を用意してください。

1（火）先生あのねデー

2（水）小中ふれあいの日（リモート開催）

3（木）歯科健診（全校生）

4（金）児童朝会 田んぼの学校 5・6年田植え（予定）

9（水）5・6年写生大会 小中一貫合同研修会（13:30一斉下校）

11（金）クラブ活動

14（月）全校朝会

15（火）内科健診（1・3・5年）

18（金）ハートフル弁当の日

22（火）内科健診（2・4・6年）

25（金）委員会活動

28（月）代表委員会

29（水）おの検定 色覚検査（4年）

30（火）3年生 環境学習

6月の予定



来住っ子感染予防作戦 一日スケジュール！



新しい学校生活様式の定着をめざして・・・

◆予防の基本ルール



- ・マスクの着用 ・手洗いうがいと消毒（手洗い重視）
- ・清潔なハンカチでふく
- ・自分の手で目や鼻や口を触らない
- ・咳エチケットを守る
- ・3密をさける

「なぜ？」がわかり、
自ら考え行動できるようになる
楽しみながら実行！

（換気の悪い密閉空間・多数が集まる密集場所・間近で会話や発声をする密接場面）

| 場 面 | 感染予防のためにすること |
|--------------|--|
| 登校前 | ・体温を計測し、体調を記録する。 |
| 登校中 (下校中) | ・集合時刻を守る。(班の子を待たせない) ・間(両手間隔)をあけて歩く。 ・電車は2車両に分かれて乗り、間隔をあけてすわる。 ・おしゃべりはひかえる。 |
| 登校後 | ・大声より会釈付きの心のこもったあいさつをしよう。(地域の人へ) ・マスクを外している場合、校門でマスクを着用する。 ・児童昇降口で消毒をする。 ・自分の宿題は自分で出す。(班で集めない) |
| 朝の会 | ・「からだのようす」(体温、体調記録)を提出する。 ・健康観察を行う。 |
| 授業中 | ・体育以外はマスクを着用する。 ・机は互い違いで1メートルはあける。 ・身体接触のある運動や飛沫感染リスクの高い活動はしない。 ・至近距離での話し合い活動は避ける。短時間で距離をとる。 ・顔を寄せての相談、近距離の対面学習はしない。対面より「横」からを意識する。 ・できるだけ個人の教材教具を使用する。 ・物の貸し借りはやめる。 |
| 休み時間 | ・【合言葉は「T」(ティー!)】両手間隔に広げ、手が触れない距離を保つ。 ・廊下は右端を歩く。 ・トイレの後は手洗いをする。 |
| 業間 昼休み | ・できるだけ外で遊ぶ。 外遊びの時はマスクを外してもよい=熱中症予防 ・遊具、ボール等を使ったあとは昇降口で消毒をする。 |



| | |
|---------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・外での活動後は 30 秒手洗い・うがい・消毒をする。 ・密を避ける遊び方をする。 (自分たちで遊びを考えよう！) ・レクリエーション的な遊びを取り入れる。 |
| 給食 | <ul style="list-style-type: none"> ・当番は配膳前の手洗い・消毒をする。 ・待つ子は、読書後⇒手洗い・消毒をする。 ・マスクは給食袋にしまう。 ・「いただきます」は小さな声で会釈付きのあいさつをする。 ・机は前向き。おしゃべりはしない。(音楽を聞きながら食べよう) ・食べ終わったらすぐにマスクを着用する。 ・当番は食器返却後、手洗いをする。  |
| そうじ | <ul style="list-style-type: none"> ・もくもく清掃をする。(窓全開) ・人と距離をあけて行う。 ・終了後 30 秒手洗いをする。 |
| 終わりの会 | <ul style="list-style-type: none"> ・「3密」「手洗いの6つのタイミング」の振り返りを行う。 |
| 下校 下校後 | <ul style="list-style-type: none"> ・グループ別にくつばこに行く。 ・集合時刻を守る。(短時間) ・定位置にだまって集まる。(運動場に広がる) ・雨天時：4グループに分けて時間差下校をする。 ・先生たちと「心のエアータッチ！」をして帰ろう！ ・家に帰ったら手と顔を洗う。うがいをする。  |

◆換気をこまめにします

- ・休み時間毎に 2 方向の窓、ドアを同時に開放
- ・夏場は全開 ・教室の上の小窓は年間を通して開けておく。
- ・エアコン使用時も換気をする。

◆【手洗いの6つのタイミング】を指導します

- ① 外から教室に入るとき
- ② 咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
- ③ 給食の前後
- ④ 掃除の後
- ⑤ トイレの後
- ⑥ 共有のものを触ったとき

◆放課後に消毒します

- ・児童の机・いす・ドアノブ・ドア取っ手・廊下の手すり・スイッチ・水道の蛇口
教材、教具等

★感染症対策・熱中症対策のため、ご家庭で用意いただく物

- ・マスク ・清潔なハンカチ ・ティッシュ ・十分なお茶

★ご家庭へお願い

- ・熱や風邪症状がある場合は、無理せず自宅で休養しましょう。
- ・学校で体調が悪くなった場合は、連絡しますのでお迎えをお願いします。

みんなで乗り越えよう！コロナ対策！